

強者の戦略

【秋の気配が近づいてきました】

こんにちは、先日は生後8ヶ月の息子に布団を占領されて(笑)ベッドの隅っこで不自然な姿勢で寝たために、最近肩や腰に湿布を貼っていた湿布くさい北林です。朝晩は寒くなってきました、皆さんも体調管理は気をつけてくださいね。

さて夏の模試を体験された皆さんは、いよいよ本格的な受験モードに突入したと思います。しっかり弱点を把握し、一つ一つつぶしていきましょう。最後まで伸びますから、自分を信じて取り組みましょう。センター対策も必ずどこかでやりましょう、甘く見て対策が遅れたということがないようにしてくださいね。

さていつものようにスパルタンの案内も載せておきます。2014年春も「東大スパルタン」「京大スパルタン」「医学部スパルタン」から、多くの合格者を輩出することができました。

みなさんも先輩達に続き、今の学習にプラスしてスパルタンを役立ててくださいね。
全国のみなさん、4月と9月にあった体験授業をオンデマンドで見ることができます(もちろん無料)。
そして通常の授業を体験で受講することが無料で参加できますので(こちらもちろん無料)、一度HPまで来てください！

→ホームページはこちら spartan.kenshinkan.net

では毎度おなじみの入試問題へのチャレンジです。第二次世界大戦後の学習はもうされていますか？現役生の皆さんは少しでも先へ先へと早めに学習をすすめてくださいね。

今回は第二次世界大戦後のフランスの問題です。京都大学でまだ300字が定着していないときの問題ですね。第四共和政と第五共和政の比較の問題です。第四共和政は短かったですね。第五共和政は今に続く体制です。ではチャレンジしてください！

問題

第二次世界大戦後フランスでは、1946年に第四共和政が成立し、1958年に第五共和政がこれに代わって今日に至っている。この2つの共和政が旧フランス領植民地の独立化の動きに対してそれぞれどのように対処したかを、両共和政の政治形態の違いにも触れながら、200字以内で説明せよ。説明に当たっては、下記の2つの語句を適切な箇所ですべて必ず一度は用いよ。

ディエンビエンフー ド＝ゴール

(1997年 京都大学)

。